

# 心臓カテーテル検査・治療 入院診療計画書

@PATIENTID

看護計画 検査前後の処置看護および日常生活の援助

@PATIENTNAME

病状・病名

@DISEASE




@PATIENTBIRTH, @PATIENTSEXX

自筆署名

印

主治医氏名: @USERNAME

検査日 / 当日は 時までに病棟までお越しください

	入院日(検査2-4日前)	カテーテル前日	カテーテル当日	検査後1日目	治療後2-3日目
検査	・血液検査・尿検査・胸部レントゲン・心電図 ・心エコー検査など (鎮静が必要な検査の前には眠るお薬を使用します)		心臓カテーテル検査・治療	退院日(カテーテル検査だけ) カテーテル治療を行った場合 退院日 胸部レントゲン、尿検査など	
処置	・夜間心電図、酸素飽和度モニターをつけます  ・リストバンドをつけます ・足の甲に印をつけます ・必要時、毛の処理をすることがあります		・朝、浣腸をします ・病室を出発する前に眠くなるシロップを飲みます ・心カテ室で点滴を入れ、抗菌薬を投与します ・麻酔をかけ、心臓カテーテル検査を行います ・カテーテル終了後、穿刺部位を圧迫止血し、テープでしっかり固定します	・吐かずに水分がとれていれば朝、点滴がとれます ・固定テープをはがし、カテーテル部位を消毒し、防水フィルムつき絆創膏を貼ります 貼ったまま入浴し、2-3日したらはがして下さい ・テープをはがした跡が少し赤く肌荒れしたりイソジン消毒部位に数日、色が残ることがあります	
検温	・検査前まで1日3回測定します		・病棟を出発する前に測定します ・病室に戻った直後・30分後と、1、3、6時間後に測定します	・退院まで1日3回測定します	
安静	・心カテ前日まで、病棟内で制限はありません		・眠くなるシロップを飲んだ後はふらつくため歩かないで下さい ・検査後は安静のため、固定ベルトや抑制紐を使います ・出血等なければ病室後3-6時間から座ることができます	・歩行はできますが、飛び跳ねたり、走ったりしないで下さい	
特別な栄養管理の必要性	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				
食事 ミルク	・心カテ前日まで制限はありません (病院で提供されるお食事内で) 		・朝食はなく、カテーテルの順番に応じて決まった時間に水分を飲みます ・帰室後約3時間から飲水、哺乳・食事ができます ・飲水量を測定します	・退院まで制限はありません 	
清潔・排泄	・心カテ前日まで入浴できます		・ベッドで寝たまま排泄をします ・パンツの代わりにオムツをします(尿の量を測ります)	・検査翌日はシャワー、それ以降は入浴できます ・トイレで排泄できます(尿量は測りません)	
看護計画	・安全にカテーテル前検査が行えるように援助します		・カテーテル後の全身状態の観察を行い、安静保持に努めます	・カテーテル挿入部の腫脹や出血に注意して観察します	
家族の方への説明	・看護師が入院オリエンテーションを行います ・心臓カテーテル検査の説明を担当医がします ・麻酔について麻酔科医が説明します		・検査結果は、次回外来で主治医が説明します ・薬剤科で薬の説明をすることがあります	